

平成 30 年度 事業報告書
(平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人パトリ
放課後デイサービスこすもす

1 事業の成果

心身の発達に遅れや障がいのある学齢児童を対象に放課後等デイサービスを実施した。

2 事業内容

- ① 個別支援計画に沿った支援；利用する子どもの個々のニーズに適した個別支援計画を作成し、6ヶ月1回以上の計画の必要な見直しを行いながら発達に応じた段階的、継続的な支援を展開し、子供たちの成長の過程で必要な支援を行った。

利用者数推移

利用開始月	新規利用者数	退所者数	月末利用者数
30年7月	1	0	14名
30年8月	2	0	16名
30年9月	1	2	15名
31年3月	0	1	14名
合計	4名	3名	14名

- ② 社会性を獲得、友達との関わりの深まりなどをその目的の一つとして、定期的な外出やイベント

- ③ トなどで以下の通り非日常的な体験を重ねることができた。

外出実績

主な外出先	実施回数	目的及び成果（成果は％で表示）
近隣公園、郊外大型公園など	53回	地域や郊外の公園で、遊具などを共有する中で他者との距離感を掴み、譲り合いなどが自然に身につく経験を重ねた（90％）
科学技術館、科学技術館、水族館、動物園	5回	科学技術館、博物館などで、科学やアート作品などに直に触れることで、豊かな感性・情緒を育む環境を提供した。（90％）
プールサンビーチ・綾の吊り橋・高千穂牧場等	6回	季節に合わせて、海や川、山など自然の中で心身をリフレッシュすると共に豊かな感性に繋がる体験を行った。（80％）
電車で外出（青島・空港）	3回	公共交通機関を利用した外出で、駅構内や車内での乗客との距離感、振る舞いなど良好な社会参加に自信がつく経験となった（80％）
社会見学	4回	UMK、久保田オート、カーフェリー、防災救急航空センターなど日常生活で、身近で目にする機会がない場所を実際に見学し、様々な働く機械や働く人の存在を知ることができ、生活の仕組みの理解に繋がる体験を行った（50％）
体験	5回	生目の杜勾玉作りや育成牧場での乗馬、西都原で古代生活を体験することで、それぞれに豊かな感性に繋がることを期待する（90％）

鵜戸神宮・	1回	毎年初詣を継続して実施している。(90%)
-------	----	-----------------------

④ 季節の行事～一般的な季節の行事を活動に取り入れて実施した。

- ・七夕・夏休みイベント・Xmas・節分・ひな祭り、
- ・交通安全教室
- ・季節に合わせた植物を育て、水まきや雑草取り、収穫などを楽しんだ。香り、大きさ、色といった植物にある様々な要素で五感を刺激する健康的な活動として実施した

⑤ クッキング～季節ごとにクッキングを楽しんだ。

・こどもが興味のあるおやつや昼食を自分で作る体験を通して、その行程を楽しみながら感じる自分の責任性と他者との協調性を体験し、五感の刺激を味わう活動を実施した。

(アイスクリーム・クッキーお好み焼き・クリスマスケーキ・チョコレート・たこ焼き・ポップコーン)

(3) 苦情解決

実績なし。

(4) 情報開示

実績なし。

(5) 決算報告

別紙事業活動計算書の通り

3. 会議

会議名	回数	出席者
職員会議	回	全職員
ケースカンファレンス	回	管理者・児童発達支援管理責任者・支援員
スタッフミーティング	回	管理者・児童発達支援管理責任者・支援員

4. 研修実績

(1) 施設内

研修名	回数	出席者
虐待防止・権利擁護	1回	全職員
記録の書き方	5回	全職員
落ち着きがない子への支援	1回	全職員

(2) 施設外研修

研修名	主催	出席者
障がい者虐待防止・権利擁護研修	宮崎県 宮崎県社会福祉協議会	指導員

		指導員
--	--	-----

5. ボランティア受入実績

延べ人数（実人数）

平成 30 年	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
合計	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	2 (1)	0 (0)

10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	11 (8)

6. 防災避難訓練

避難訓練（地震・火災）毎月 1 回実施した。